学校番号	1004

平成 31 年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	基本地理Ａ　二宮書店・新詳　高等地図（帝国出版）						
副教材等	基本地理ワークブック（二宮書店）・図説地理資料　世界の諸地域ＮＯＷ2019						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会の諸課題を地理的視点で考察する。
・地図や統計資料を活用した地理的な見方や考え方を培う。
・日本の現状を理解し、グローバル化が進む世界の中で、日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

・現代社会の地理的な諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考察する。
・現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培う。
・国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代世界の地理的な諸事象･諸課題について、興味･関心を持って意欲的に学習し、理解しようと努めたか。 国際社会に主体的に生きる国民としての自覚を持ち、授業に意欲的に取り組むことができたか。 作業学習･調べ学習に意欲的に取り組むことができたか。	現代世界の地理的諸事象について、地域性や歴史的背景を踏まえ、地理的見方考え方から考察することができたか。また、日本と比較し関連づけて考えることができたか。 世界の様々な問題を地球的、地理的視野から考察し、公正に判断しようとしたか。	地図の読図や作図、衛星画像や空中写真、景観写真の読みとりなど、地理的技能を身につけることができたか。 資料や地理情報の活用方法を身につけることができたか。 情報の収集・分析に情報通信ネットワークや地理情報システムを活用することができたか。	現代世界の地理的事象についての基本的な知識を身につけ、相互の関連性や課題を理解することができたか。
評価方法	授業態度（ノート、提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間指導等による） レポート	考査 主題学習 作業学習 レポート	考査 主題学習 作業学習 レポート	考査 作業学習 授業態度（ノート、提出物の状況、授業中の質問に対する応答、机間指導等による） レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	球面上の世界	地球儀と地図 国と国の結びつき 地図で見る世界のつながり	○	 ○	○ ○	 ○	a: 球体としての地球の把握や様々な図法による世界地図の理解に向けて、作業等に意欲的に取り組んだか。 地図や写真、統計資料の読み取りに積極的に取り組んだか。 b: 地域間や国家間の結びつきかたに影響する事象を考察することができたか。 歴史的事象について地図を用いて考察できたか。 複数の主題図を比較し、地図で示す主題によって、主題図の表現方法が異なることを考察できたか。 c: 学習内容に関する諸事象を、主題図や写真、グラフ、統計資料から捉えることができたか。 時差の仕組みを理解し、世界の２地点間の時差を求めることができたか。 世界地図を図法の違いにより適切に使い分けられたか。 d: 地球を球面としてとらえ、位置・方位・距離・時差・季節を理解したか。 人々の結びつきや地域間の結びつき、国家間の結びつきに関する知識を身につけ、現代社会の地理的特質を理解したか。 世界観の変遷とともに世界地図に表現された世界の変化を理解できたか。	定期考査 作業学習 授業態度(ノート、提出物の状況、授業中の質問に対する応答) レポート

1学期	自然・生活・文化と私たちのくらし	・地形と私たちのくらし ・気候と私たちのくらし ・経済・文化と私たちのくらし	○	○	○ ○	○	a: 世界の地形、気候、経済、文化について、興味・関心を持って授業に臨むことができたか。 地図や写真、統計資料の読み取りに意欲的に取り組んだか。 地形図を用いた作業学習に意欲的に取り組み、課題を完成させたか。 b: 地理的環境や歴史的背景、グローバル化や情報化が人々の生活に及ぼす影響を考えることができたか。 自分が生活している地域の地形や気候の特徴を考えることができたか。 生活と宗教の関わりを考察することができたか。 c: 学習内容に関する諸事象を、主題図や写真、グラフ、統計資料から捉えることができたか。 雨温図や写真から気候の特徴を読みとることができたか。 地形図から等高線や地図記号、土地利用を読み取り、その断面図を作成することができたか。 d: 地形、気候、経済、文化についての知識を身につけ、主要な要素の分布の特徴を世界的視野で捉えたか。 自然環境や社会環境が人々の生活・文化・経済の形成に深く関わり、また諸要素が相互に関連しあっていることを理解したか。	定期考査 作業学習 授業態度(ノート、提出物の状況、授業中の質問に対する応答)

2学期	世界各地の生活・文化	・中国 ・朝鮮半島 ・東南アジア ・南アジア ・中央アジア、西アジア、北アフリカ ・サハラ以南アフリカ ・ヨーロッパ ・ロシア ・アングロアメリカ ・ラテンアメリカ ・オセアニア	○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	a: 世界各地の生活・文化について、興味・関心を持って授業に臨むことができたか。また、理解しようと努めたか。 世界の諸地域の諸問題について、解決の方策を考えようとつとめたか。 地図や写真、統計資料の読み取りに意欲的に取り組んだか。 b: 中国や朝鮮半島、東南アジア、南アジアの自然環境と生活・産業の発展について考察することができたか。 パレスチナ紛争と難民問題を国際社会の問題として捉え考えることができたか。 アフリカと日本のこれからの関係を考察できたか。 ＥＵ統合により生じた問題について要因を考察できたか。 日本とロシアのかかわりを環日本海という視点で考察できたか。 c: 写真資料から各地域の自然環境、生活・文化の様子を読みとることができたか。 主題図から事象の分布や特徴を理解できたか。 グラフや表などの統計資料から地域の様子を読みとったり、変化を捉えたりすることができたか。 d: 世界の諸地域について、自然環境、生活と文化、歴史、産業と社会等の地域理解に必要な基礎的知識を身につけることができたか。 世界の諸地域の生活・文化を地域の環境条件や歴史的背景との関連から理解することができたか。 世界の諸地域の経済・社会の特色や問題点に関する知識を身につけ、またそれらの生じた要因を理解することができたか。 諸地域の日本との共通性、異質性を理解することができたか。	定期考査 作業学習 授業態度(ノート、提出物の状況、授業中の質問に対する応答) レポート

2学期	地球的課題	・人口問題 ・食料問題 ・居住・都市問題 ・資源・エネルギー問題 ・環境問題	○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○ 	○ ○	a: 人口問題、食糧問題、居住・都市問題、資源・エネルギー問題、環境問題について、地球社会の一員としての自覚を持ちながら意欲的に授業に臨むことができたか。 諸問題について、解決に向けた方策や課題を自分なりに考えようとつとめたか。 地図や写真、統計資料の読み取りに意欲的に取り組んだか。 b: 地球的諸課題について地球的視野から捉えるとともに、各事例については地域性を踏まえて問題の所在や解決の方向性を考えることができたか。 諸問題の解決を考察するにあたって、持続可能な社会の実現が必要であること、また自分がその社会の一員であることを自覚して考えることができたか。 c: 写真資料から諸問題の現状を読みとることができたか。 グラフや表などの統計資料から地球的諸課題の現状をつかみ、問題の所在を見つけることができたか。また、将来的な予測をたてることができたか。 d: 地球的諸課題について、地球に生きる一員として必要な知識を身につけたか。 諸問題相互の関連性を理解できたか。 学習した個々の事例について知識を得、原因を理解することができたか。また、諸課題には地域性があり、地域に応じた解決策の必要性がわかったか。 地球的課題の解決策を「自然環境」「文化・社会」「経済」の３つの側面に分けて理解することができたか。	定期考査 作業学習 授業態度(ノート、提出物の状況、授業中の質問に対する応答) レポート

3学期	生活圏の諸課題	・地図とGISの利用 ・日本の自然環境と防災 ・生活圏の諸課題と地域調査	○	○ ○	○	○	a: 身の回りの地図に興味を持ち、積極的に知識と活用を学んだか。 日本の自然環境と自然災害の学習に対し、意欲的に知識を学ぶとともに、環境と災害の関連性について考え、防災意識を高めることができたか。 b: 身近な地図について、目的により表現方法に違いがあることが判断できたか。 紙の地形図と電子地形図の用途や応用について考えることができたか。 日本の自然環境と災害との関係について考察できたか。 生活圏の課題を地図化によって捉えることができたか。 c: 主題図や統計資料から日本の自然環境や土地利用の特徴、災害発生の危険性などを読みとることができたか。 ハザードマップの活用について理解し、国土交通省の情報を閲覧したり自治体の情報を入手する能力を身につけたか。 学習した調査手順に沿って地域調査の具体的な計画を立て、調査内容に適した手段で報告することができたか。″ d: 身の回りの地図に関する基本的な知識を身につけ、日常生活における地図利用の有効性を理解できたか。 地理空間情報、GPS・GISとその利用方法に関する知識を身につけたか。 日本の自然環境、土地利用の特徴を知り、自然災害との関わりを理解できたか。 自らの生活圏での防災について知り、地図や地形の知識など地理で学んだことを利用して行動できることを理解したか。″ 分析やまとめ、発表の方法がわかったか。	定期考査 作業学習 授業態度(ノート、提出物の状況、授業中の質問に対する応答) レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。